

今年の暖房はまだ始まっていないのに朝の室温は20℃をキープ

ひと月遅く始まってひと月早い暖房終い(しまい)、それがホントの高断熱住宅

日中は日が入って暖か、日が落ちるとすーっと冷えるのがこれまでの家。
高断熱住宅はそこが違います。日中入れた太陽熱を保温します。
だから室温が下がりにません。今頃の季節ならそれは翌日まで続きます。
そして、また明日太陽熱を入れると、その日も暖房はいりません。
本格的な寒さが来るまでそんな状態が続きます。

春は春で、いち早く太陽熱を吸収して、暖房は早めに終わってしまいます。

下の温度表示はQ1住宅の今です。
この後、いつまで続くか朝の温度を当分記録してみます。

11月1日の朝 21℃(寝室)



11月1日 20℃(寝室)



暖かさを保つ要因はまず日射、それを保温する高断熱です。
日中、これだけ日が入っても大きな空間だから22~24℃にしかありません。(ここもポイント)

